



金透坂



令和7年 2月 7日(金) 学校だよりNo.46 発行責任者 校長 嶋 忠夫

郡山市「少年の主張」コンクール発表大会 最優秀賞受賞! 6年 〇〇 〇〇 さん

2月4日、郡山市中央公民館において「令和6年度 郡山市『少年の主張』コンクール発表大会」が開かれました。市内応募数4,608点の中から14名の子どもたちが選ばれ、日頃考え、感じていることを発表するコンクールです。この14名の中に本校6年の〇〇〇〇さんが選ばれました。

〇〇さんは、11月に行われた青少年健全育成金透・芳山地区協議会主催の「みんなにとどけ かけはし発表会」でも堂々と発表しましたが、今回のコンクールでも、さらに立派に発表することができました。



〇〇さんは「平和な世界へ私が願うこと」という題で、曾祖母が体験した戦争の話や曾祖父の手記から、戦争の悲惨さや平和の尊さを感じ、これから過去に起きた戦争についてもっと学び、平和な日本、争いのない世界を願う気持ちを主張しました。自分の体験や根拠をもとにしながら、相手に伝わるよう表現を工夫して発表した〇〇さんの主張が高い評価をいただき、最優秀賞に輝きました。本当におめでとうございます。

〇〇さんをはじめ、子どもたちの成長ぶりには目を見張るものがあります。1年のまとめをしっかりとしながら、子どもたちの可能性を一層伸ばしていきたいと考えています。ご家庭でも子どもたちへの励ましをお願いします。

ちょっといい話・。・。

雪の朝が続きました。滝田用務員さんや先生方がいつもより早く出勤し、子どもたちが通る道の除雪をして子どもたちを待っていました。

いつもより早く登校してきた5年生の〇〇〇〇〇さんは、児童昇降口の階段に雪が積もって危ないと考え、誰に言われたわけではなく、自分から進んで階段の雪を掃いてくれました。次の日も、雪の中の登校となりました。就一樓さんは、また、雪の積もった階段を掃いてくれました。

登校してくる下級生がすべて転んだら危ないと考えたのでしょうか。自分で気づき、考え、行動した〇〇〇さん、本当に立派です。みんなのために、ありがとう!

